



昭和 48 三上 孝吉さん
たかよし 中田町駒牽・35歳

今年めでたく人生の折り返し地点と思われる3度目の年男を迎えました。この原稿を書くまで、年齢などあまり気にせず過ごしていましたが、現実には厳しいもので、体力的・精神的に結構衰えを感じています。

今年の目標は、新たな資格の取得です。今、日本経済は大不況という深刻な状況の中にありますが、こんなときこそ自身を成長させようと思ひ、資格の取得を決心しました。この不況の先に明るい未来があることを信じて頑張りたいと思っています。



昭和 48 長倉 理恵さん
りえ 南方町北本郷・35歳

今年、人生3度目の「年女」を迎えました。丑年生まれらしく、普段は何かにつけてのんびり型のわたしですが、歳月の早さには本当にびっくりしてしまいます。

毎日、市内のお子さんたちと接する仕事をしていて、いつも子どもから笑顔とパワーを分けてもらっています。これがわたしの元気の源です！今年も子どもたちに負けないよう健康に気を付け、また何か新しいことにも挑戦し、楽しく、充実した1年を送りたいと思います。



昭和 60 芳賀 綾さん
あや 豊里町大曲・23歳

小・中・高校を卒業したとき描いていた夢は、まだ、どれもかなえられていませんが、今年、将来それらの夢をかなえるために必要となる、資格の取得を目指したいと思っています。

資格の取得は、この先自分が選ぶ道のために必要なことではありますが、何より自分のよき理解者で、いつも心配してくれる母のためにも、安心させることができる娘になり親孝行ができるよう、頑張りたいと思います。



昭和 12 伊藤 良子さん
りょうこ 津山町横山10区・71歳

現在、わたしは会社勤めの傍ら農業の楽しみの一つとして野菜作りをしています。また、新鮮で安全・安心な野菜をお届けしようと野菜産直組合に加入し、40人の皆さんと楽しみながら頑張っています。

いつも思うのは、健康であればこそ何事にも挑戦できるのではないかと思います。これからも自分自身の健康が何よりの宝であることを実感しながら、夢を持ち続け、暮らしの中で思いやりのある温かい家庭を守っていきたくと思っています。



昭和 24 及川 清さん
きよし 東和町米谷第7区・59歳

今年、還暦という人生の大きな節目を迎え思うのは、今日まで頑張ってきたのも、家族のきずなと多くの仲間たちの指導・協力のおかげと思っています。

9年前に始めたそば屋も、一つの出会いがきっかけでした。今年も多くの人たちとの出会いを大切にしたいと思っています。そして、安全で安心なおいしい米と100%地元産のそばを生産し、お客さまに喜んでいただけるよう、今年も健康で頑張りたいと思います。



昭和 36 鹿野 昭子さん
しょうこ 米山町野手谷地・47歳

今年の抱負は、農業者として収穫物に感謝をし、地域の仲間とともに人の輪を広げ、互いに支え合う農業を目指したいと思っています。そしてみんなと協力し、食卓や地域に安全・安心な農産物を届けたいと思います。

娘に安全な物を食べさせたいとの思いから、自家産大豆での納豆加工を継続してきました。今は、豆乳で練った米粉パンも作っています。米粉も自家製で作っていますが、気軽に米粉を製粉できるようにすることが今後の課題です。



今年は丑年！年男・年女が語る

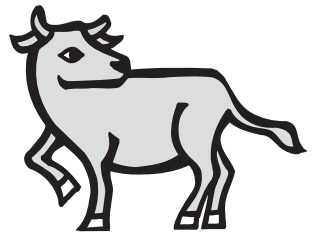
新年の抱負

皆さん、あけましておめでとうございます。

平成21年が始まりました。今年のエとは、登米市ではおなじみの「丑」です。丑は十二支の中で2番目に数えられ、肉は大切な食料に、力は労働力にと、社会に密接にかかわることから「粘り強さと誠実さ」を象徴するえととされています。

また、えとは時刻や方位、角度を表すのにも用いられ、時刻については現代の午後11時から翌1時までを子の刻、以下2時間ごとに、丑、寅、と続き、怪談などで用いられる「草木も眠る丑三つどき」は、現在の午前2時半ころということです。

今月号では、そんな丑年生まれの「年男・年女」を代表して、市内の9人に新年の抱負を語っていただきました。



昭和 60 菅原 優さん
ゆう 石越町第三区・23歳

地元就職して5年の月日がたち、会社の一員として業務の一部を任せてもらえるようになり、社会の一員になれたと実感しています。

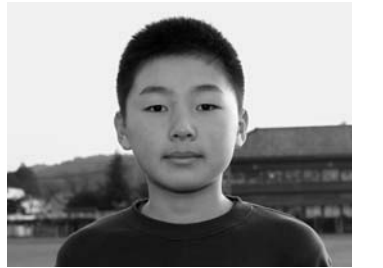
新たなスタートを切るに当たり、今年、これまで達成できなかったことにチャレンジしたいと思います。その一つが「資格の取得」、次に「自立」、最後に、朝はかなり弱いので「早起き」です。この3つの課題を確実に達成し、仕事面に生かしながら、自分自身が成長できるよう日々努力していきたくと思っています。



平成 9 小野 夏実さん
なつみ 迫町板橋・11歳

わたしには将来の夢が2つあります。一つは保育園の先生、もう一つは歌手です。わたしの通っていた保育園には、歌が上手で優しい先生がいました。「先生のようにになりたい」と思ったのがきっかけで始めたピアノは、今年で7年目になります。もう一つの夢である歌手も、大好きだった保育園のお遊戯会での歌声がとて心に残っているからです。

この夢をかなえられるように、優しく思いやりのある人になれるように努力していきたくと思っています。



平成 9 大槻 光くん
ひかる 登米町下町・11歳

僕は今年、「絶対やり遂げるぞ」という大きな目標があります。

それは、僕が入っているスポーツ少年団の野球が、周りのチームから「強いなあ」と言われるようになることです。なぜなら、僕が入ったばかりのおとしは、1年間ずっと負けてばかりだったからです。去年はやっと勝てるようになりましたが、まだまだ負けた試合の方が多かったため、今年「勝った試合の方が多いいんだぞ」と胸を張れるような年にしたいです。